

「令和 8 年熊本地震」被害に対する支援について

2026 年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様にご挨拶とお悔み申し上げます。また、被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

ファンケルグループは、被災者の支援および、被災地の復興に役立てていただくため、公益社団法人日本フィランソロピー協会を通じて障がいがある方の避難生活の支援を目的とした 60 万円の寄付と、要請を受けた被災地で必要としている支援物資の提供を実施いたします。

被災された方々が一日も早く普段の生活に戻れますことを、心よりお祈り申し上げます。引き続き被災地に寄り添い、被災状況に合わせた支援を行ってまいります。

記

1. ファンケルグループからの支援金について

- (1) 障がいがある方の避難生活を支援するため、公益社団法人日本フィランソロピー協会を通じて 60 万円を寄付
ファンケルグループ従業員が広く社会貢献活動を行うことを目的に積み立てている「もっと何かできるはず基金」※から 30 万円と当社グループから 30 万円の合計 60 万円を、被災地域への支援金として公益社団法人日本フィランソロピー協会を通じて寄付いたします。

※「もっと何かできるはず基金」：当社従業員による給与天引き型の寄付活動

(2) お客様からのポイント寄付

ファンケルメンバーズサービスでのお買い物で貯まるファンケルポイントの寄付を、当社のコーポレートサイトより、500 ポイント以上、100 ポイント単位で 9 月 30 日（水）受け付け、被災地域の支援金として日本赤十字社へ寄付いたします。

※ファンケルホームページ内 寄付のご案内ページ：<https://www.fancl.jp/sustainable/society/donation/>

2. 支援物資について

■ 緊急災害対応アライアンス「SEMA※」からの要請

「マルチビタミン&ミネラル Base POWER」2,000 個、「まるぴた すっきりショーツ涼やかタイプ」（女性用下着）210 枚、タオル 169 枚

■ 日本栄養士会からの要請

「マルチビタミン&ミネラル Base POWER」300 個

※ 民間企業と市民団体（CSO）が連携し、日本国内において災害支援を行うための仕組み <https://sema.yahoo.co.jp/>

以上

報道関係者からのお問合せ先

株式会社ファンケル 広報部 / 045 - 226 - 1230